

ナビゲーションを 使ってみよう

地図画面の見かた…42

VICS情報画面の見かた…49

自宅を登録する…50

目的地を探す…52

ルート案内を開始する…62

ルート案内中の地図画面の見かた…66

地図の表示方法を変える…73

地図画面の見かた

現在地の地図画面

エンジンをかけ、本機に電源が入ると、現在地地図画面が表示されます。
また、**現在地** を押しても表示されます。

/ 方位マーク

現在の地図の向きです。タッチすることにより、地図の向きが切り替わります。(P.47)

VIEWキー

タッチすると、地図の表示方法を選択できます。(P.73)

internaviキー

タッチすると、インターナビトップ画面を表示できます。

NAVI操作キー

タッチすると、ナビゲーションコントロールバーを表示できます。(P.44)

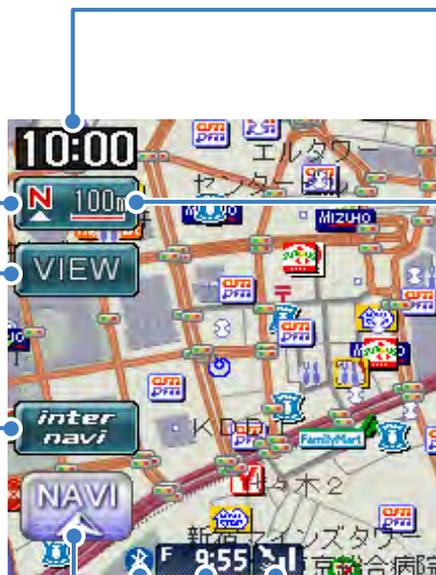
GPS

GPSの測位状態が表示されます。

 4つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を三次元で測位しています。

 3つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を二次元で測位しています。

 GPS衛星から電波を受信できません。



※1 ※2

10:00 現在時刻または日付
GPS信号をもとに表示されています。



100m スケール表示

現在表示している地図の縮尺が表示されます。
地図表示の大きさは、変えられます。(P.46)

自車位置マーク

現在の車の位置を示しています。
マークの種類を変えることができます。(N/A-P.153)
マークの位置を修正できます。
(N/A-P.173、N/A-P.216)

※3

FM AV操作キー

タッチすると、AV (オーディオ・ビジュアル) コントロールバーを表示できます。(P.45)



• 現在地地図画面が表示されている状態で **現在地** を押すと、現在地の地名などが表示されません。

※1 Bluetooth機器が接続状態のときに点灯します。

※2 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時は、FM VICS情報またはビーコンVICS情報の提供時間が表示されます (未接続時は、FM VICS情報提供時間のみ表示されます)。

※3 別売のETC車載器接続時に表示されます。

ナビゲーションコントロールバーの使いかた

地図画面では、ナビゲーション機能をすばやく呼び出せるナビゲーションコントロールバーを表示できます。

 (NAVI操作キー) をタッチする



ルート未設定時



ルート設定時



この画面からできる操作

- ① よく使う機能を簡単に呼び出す …………… N/A-P.173
- ② 現在地や目的地周辺の施設を探す …………… N/A-P.14
- ③ 表示されている地点を本機に登録する …………… P.57
- ④ ルートの確認やルートの再計算などを行う …………… N/A-P.32
- ⑤ ルート上のさまざまな情報を確認する …………… N/A-P.46
- ⑥ 自宅として登録した地点を目的地に設定する …………… P.51

AVコントロールバーの使いかた

地図画面では、オーディオ・ビジュアル機能をすばやく呼び出せるAVコントロールバーを表示できます。表示内容は、使用中のオーディオ・ビジュアルの種類によって異なります。



(AV操作キー) をタッチする



使用中のオーディオ・ビジュアルのコントロールバーが表示されます。



- 再度NAVI操作キーまたはAV操作キーをタッチすると、コントロールバーが消えます。コントロールバーの項目をタッチしないまま10秒が経過すると、コントロールバーが自動的に消えるように設定できます。(N/A-P.172)

地図を拡大／縮小する

1画面地図表示および2画面地図表示の左地図を、拡大または縮小して表示します。10mスケールの詳細な地図から、256kmスケールの日本全国地図まで、15段階に拡大／縮小して表示されます。



- 道路拡張などで道幅が変わった道路については、実際の道路が表示された地図と異なる場合があります。

ここまでの操作

詳細 (拡大) または 広域 (縮小)

地図が拡大／縮小されます。

地図10m画面



地図256km画面



- 2画面地図表示の右地図を拡大または縮小するには、右地図をタッチしてから操作を行ってください。
- 詳細 または 広域 を押し続けると、地図の大きさを細かく拡大／縮小できます。ただし、10m表示では、細かい拡大表示はできません。また、256km表示では、細かい縮小表示はできません。

●地図尺度について

本機で表示される地図の尺度は以下のとおりです。

地図尺度 (15段階)

10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

地図の向きを変える

地図の向きを、進行方向上向き、または北方向上向きから選択できます。

ここまでの操作

地図画面の  または 

進行方向上向き



北方向上向き



タッチすることにより地図の表示方向が、進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。



- 立体地図では、地図の向きを変えられません。2画面地図表示の右地図の向きを変えるには、右地図をタッチしてから操作を行ってください。

ナビゲーションを使ってみよう

地図をスクロールする

地図を好きな方向に動かせます。(スクロール)

平面地図のスクロール

ここまでの操作

見たい方向の画面の端をタッチする



地図上を移動できます。



立体地図のスクロール

ここまでの操作

見たい方向の画面の端をタッチする



、 で向きを調整します



- 地図画面を短くタッチした場合は、その場所が中心となるようにスクロールします。
- 地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。
- **決定** をタッチすると、地点メニューが表示され目的地や登録地に設定できます。(P.63)
- スクロール中は画面上部に地名やマップコード、緯度・経度が表示されます。この表示は消すこともできます。(N/A-P.153)
- **詳細** **広域** を押し、地図のスケールを変えながらスクロールすると、遠く離れた場所に移動しやすくなります。
- 現在地地図画面に戻るには、**現在地** を押すか、**戻る** をタッチします。
- 走行中は連続したスクロールはできません。

VICS情報画面の見かた

VICS情報とは、NHK-FMなどのFM文字多重放送を受信して表示される、交通などの情報です。詳しくは、「FM VICS情報を利用する」(N/A-P.51)をご覧ください。

VICS情報が表示された地図画面



ナビゲーションを使ってみよう

文字表示
すべてのスケールで表示します。
(地域によっては、文字情報は発信されない場合があります。)

駐車場表示
1km以下のスケールで表示

受信マーク表示
FM多重放送と、光・電波ビーコンの情報提供時刻を表示します。

渋滞情報を線で表示
(1km以下のスケールで表示)

赤色	： 渋滞
オレンジ色	： 混雑
暗い黄色	： 規制
緑色	： 渋滞なし

地図をスクロールしてカーソルをVICS情報のランドマークに合わせて、VICSアイコン情報が表示されます。



カーソルの置かれたアイコンの情報が表示されます。



• VICS情報画面で表示されるマークについては、「VICS情報のランドマーク」(P.134)をご覧ください。

自宅を登録する

地図から登録する

あらかじめ自宅を登録しておくとお出かけ先から自宅へのルートを設定できます。ここでは、自宅の車庫にお車がある場合を例とした自宅の登録方法を説明しています。



• 走行中は、本操作を行えません。

→ ここまでの操作

目的地

1 自宅へ戻る をタッチする

「自宅が登録されていません。登録しますか?」と表示されます。



2 はい をタッチする

3 地図から をタッチする



4 決定 をタッチする

「この地点を自宅に登録します。よろしいですか?」と表示されます。



- 表示された場所が、実際の自宅の場所とずれている場合は、地図をスクロールして自宅地点を調整してください。地図のスクロール方法は、「地図をスクロールする」(P.48)をご覧ください。

5 はい をタッチする

自宅が登録されます。
計算条件画面が表示されるので、戻る をタッチします。

自宅に帰るには

自宅を登録しておく、自宅をすぐ探し出せます。

→ここまでの操作

目的地



自宅へ戻る

またはナビゲーションコントロールバーの

自宅

1 計算条件を設定し、計算 をタッチする

自宅までのルートが設定され、ルート案内を開始します。



- 計算条件の詳細については「ルートの優先路・計算条件を変える」(N/A-P.35)をご覧ください。

目的地を探す

住所から探す

全国の住所データから、目的地を探せます。



- 走行中は、本操作を行えません。
- 住所データの整備状態により、一部探せない住所があります。
- 数字以外の文字を含む番地や号は、検索できない場合があります。



- リスト画面で表示される **MAP** をタッチすると、選択した項目の代表地点の地図と地点メニューが表示されます。

ここまでの操作

目的地



住所

1 目的地の都道府県をタッチする



2 市区町村をタッチする

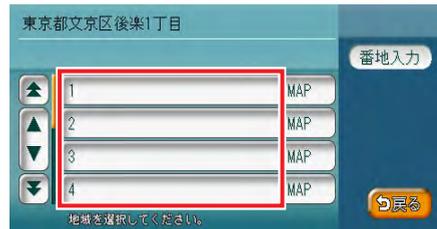


3 丁目、大字をタッチする



4 番地、号をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- **番地入力** をタッチすると、番地、号を入力できます。
- 号がない住所の場合は、番地をタッチすると目的地と地点メニューが表示されます。



「目的地を設定したら・・・」(P.62) をご覧ください。

ナビゲーションを使ってみよう

地名から探す

都道府県名や市町村名がわからなくても、地名から位置を検索できます。



• 走行中は、本操作を行えません。

ここまでの操作

目的地



住所



地名を入力

1 地名を入力して **決定** をタッチする

地名の途中まででも検索できます。



2 目的の地名を選択してタッチする



3 番地、号をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。



「目的地を設定したら・・・」(P.62) をご覧ください。

施設の名称から探す

施設の名前が完全にわからなくても、名前の一部で探せます。



- 走行中は、本操作を行えません。
- 施設の名前の一部からでも目的地を探せますが、省略した名前では探せない施設もあります。できるだけ正式名称で探すことをおすすめします。
- 施設の名前として入力した文字数が少ないと、対象となる施設が膨大な数になるため、名前に対して完全一致した施設のみが表示されます。入力文字を増やすことで、部分一致する施設を探せるようになります。

ここまでの操作

目的地

名称

1 施設の名前を入力し、

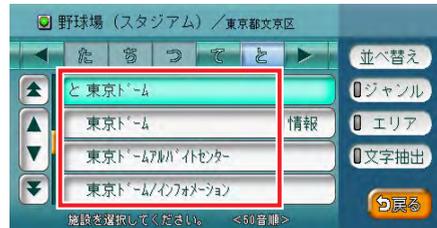
決定 をタッチする

入力した施設名の候補が4件以下になると、**決定** をタッチしなくても自動的に手順2に進みます。



2 施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。



- 個別に詳細情報を持っている施設の右側には、**情報** が表示されます。**情報** をタッチすると、施設情報が表示されます。(N/A-P.29)
- 施設に専用駐車場がある場合、**P** という表示とともに専用駐車場が施設リストに表示されます。専用駐車場を目的地に設定できます。



「目的地を設定したら・・・」(P.62) をご覧ください。

ナビゲーションを使ってみよう

登録リストから探す



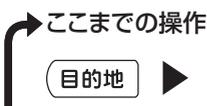
登録リスト…本機に登録したよく行く場所の一覧のこと。本機の登録リストには、400件まで地点を登録することができます。



• 走行中は、本操作を行えません。



• 登録リストへの登録方法については、「登録リストに登録する」(P.57)をご覧ください。



1 グループをタッチする



• 登録リストにグループを設定していない場合は、手順2に進んでください。

2 登録地をタッチする



• 登録地点に電話番号が登録されている場合、Bluetooth対応携帯電話を接続するとが表示され、タッチして電話をかけることができます。

• 愛称が登録されている登録地には が表示されます。



「目的地を設定したら・・・」(P.62) をご覧ください。

登録リストとは

よく行く地点を400件まで登録リストに登録できます。登録した地点は登録リストから呼び出せます。ここでは、登録リストの編集方法を説明しています。



- 本機の登録リストに登録した地点を4500件までSDカードに書き出し保存できます。詳しくは、「登録地点を書き出す」(N/A-P.210)をご覧ください。
- 目的地として設定した地点を、自動で本機に登録することができます。詳しくは、「計算時に地点登録」(N/A-P.172)をご覧ください。

登録リストに登録する

1 登録したい地点を探す

地点の探し方について詳しくは、「目的地の設定」(N/A-P.9)をご覧ください。



- 現在地を登録する場合は、ナビゲーションコントロールバーの **地点登録** をタッチします。

2 地点登録 をタッチする



3 決定 をタッチする

地点が登録リストに登録されます。
この画面から、登録した地点を目的地に設定できます。



- 登録リストに登録した地点を編集できます。詳しくは、「登録地点の情報を編集する」(N/A-P.26)をご覧ください。
- 登録リストに登録した地点にグループを設定できます。詳しくは、「登録リストのグループを設定する」(P.58)をご覧ください。
- 登録リストに登録した地点を消せます。詳しくは、「リストから地点を削除する」(N/A-P.27)をご覧ください。

登録リストのグループを設定する

ここまでの操作

目的地

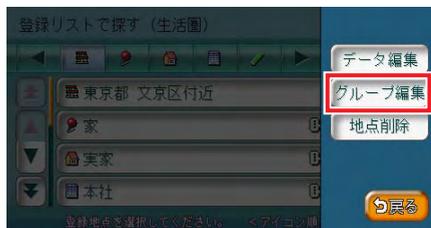


登録リスト

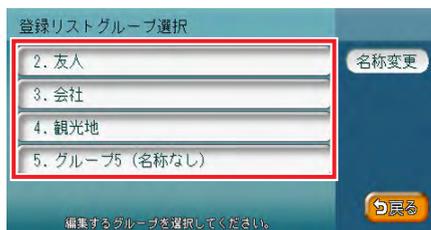
1 編集 をタッチする

すでにグループが作成され、新たにグループを追加したい場合は、いずれかのグループを選択してから **編集** をタッチし、手順2に進んでください。

2 グループ編集 をタッチする

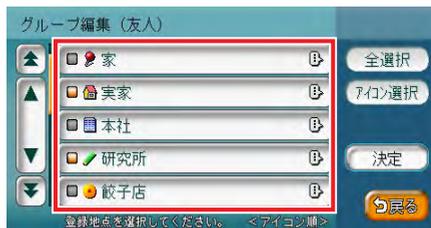


3 グループをタッチする



4 グループに所属させたい登録地を選択し、**決定** をタッチする

選択した地点がグループに所属して設定されます。



- **アイコン選択** をタッチすると、アイコンを選択して登録地を絞り込みます。

お気に入りから探す

よく使う登録地をお気に入り地点として登録しておくと、すばやく呼び出せます。



お気に入り…登録リストの中から選択した、特によく行く地点の一覧のこと。



• お気に入りの登録方法については、「お気に入りに登録する」(P.60)をご覧ください。

→ここまでの操作

目的地



お気に入り

1 お気に入り地点をタッチする

ルートを設定するための計算条件画面が表示されます。

計算 をタッチすると、目的地までのルートが設定されます。

お気に入り地点へ行く



ナビゲーションを使ってみよう

お気に入りとは

登録リストから、特によく使う地点を選択してお気に入り地点として登録できます。登録した地点は、目的地を探すときにすばやく呼び出せます。お気に入りにには、4つまで地点を登録できます。

お気に入りに登録する



• 走行中は、本操作を行えません。



• お気に入り地点は消せません。お気に入りに登録した地点を消したい場合は、他の地点をお気に入りに登録して上書きしてください。

ここまでの操作

目的地



お気に入り

1

お気に入り地点を編集 をタッチする

2

登録したいリストをタッチする

お気に入り地点編集

お気に入り1	臨海公園
お気に入り2	カザリスカット
お気に入り3	--- 未設定 ---
お気に入り4	--- 未設定 ---

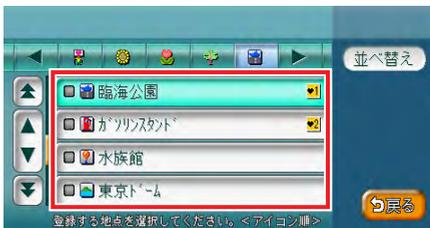
お気に入り地点は登録地点の中から選びます。

戻る

3

お気に入りに登録したい地点を選択して、**決定** をタッチする

登録地がお気に入りに登録されます。



戻る



• すでにお気に入りに登録されている登録地には、♥1 ~ ♥4 が表示されます。

その他の便利な探し方

目的地を探すには、P.52～P.60で紹介した方法以外にも、以下のようなさまざまな方法があります。それぞれの操作方法は、各説明のページをご覧ください。

- 電話番号から探す…………… N/A-P.12
- 目的地の施設のジャンルから探す…………… N/A-P.12
- キーワードを入力して探す…………… N/A-P.13
- 行ったことのある地点から探す…………… N/A-P.13
- よく使うジャンルを登録して探す…………… N/A-P.16
- 現在地や目的地の周辺にある施設から探す…………… N/A-P.17
- ハイウェイの道路名や入り口・出口から探す…………… N/A-P.21
- 目的地の緯度・経度を入力して探す…………… N/A-P.23
- 目的地の郵便番号を入力して探す…………… N/A-P.24
- マップコードを利用して探す…………… N/A-P.24

ルート案内を開始する

目的地を設定したら・・・

目的地を探した後は、ルートを設定します。

目的地を探す方法については、「目的地を探す」(P.52)をご覧ください。



ルート計算……目的地までの道のり(ルート)や時間を設定すること。高速道路を優先したり、渋滞を避けるなど、さまざまな計算方法があります。

地点メニュー……目的地を設定したあとに表示される画面のこと。地点メニュー画面からルート案内を開始したり、ルート計算の条件を変更することができます。



注意

- **安全のため、運転者は走行中に操作しないでください**
前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- **実際の交通規制に従って走行してください**
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

1 地点メニュー画面で 「ここに行く」をタッチする

車をルートに沿って走らせると、ルート案内が開始されます。目的地に到着すると、自動的にルート案内は終了します。



- 走行中は、表示される項目が異なります。
- 画面右下にあらかじめ設定された計算条件が表示されます。ルート案内の条件を変更する場合は、「設定したルートを変更する」(N/A-P.32)をご覧ください。

地点メニュー画面について

地点メニュー画面は、ルート設定時とルート未設定時で表示されるタッチキーが異なります。

それぞれの画面とタッチキーの表示は以下のとおりです。

ルート未設定時



ルート設定時



ここに行く	現在の条件でルート計算する……………	P.62
複数計算	計算条件を変えて、最大で6つのルートを計算する ……	N/A-P.34
計算条件	ルート案内の計算条件を変更する……………	N/A-P.35
地点登録	表示している地点を登録リストに登録する……………	P.57
登録地情報	登録リストに登録されている地点にカーソルを合わせている ときに表示され、地点情報の表示、編集、削除をする	
経由地追加	表示中の地点を経由地として追加する……………	N/A-P.40
位置調整	地点の位置を調整する……………	N/A-P.42
コード	地点の位置情報をQRコードで表示する ……………	N/A-P.30
P	周辺の駐車場情報を表示する……………	N/A-P.17

ナビゲーションを使ってみよう

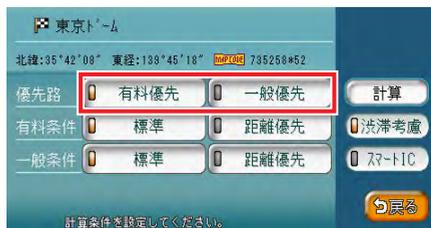
ルート案内の条件を変更する

ルート案内時に優先して使用する道路を、一般道路と有料道路から選択できます。

1 地点メニューで **計算条件** をタッチする

2 **有料優先** または **一般優先** をタッチして、**計算** を タッチする

優先させる道路が設定されルート案内が開始されます。その他の設定項目については、N/A-P.35をご覧ください。



注意

- スマートICには、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。また、社会実験として期間限定で開設されているスマートICもあります。ご利用の際はご注意ください。

その他の詳細な設定方法

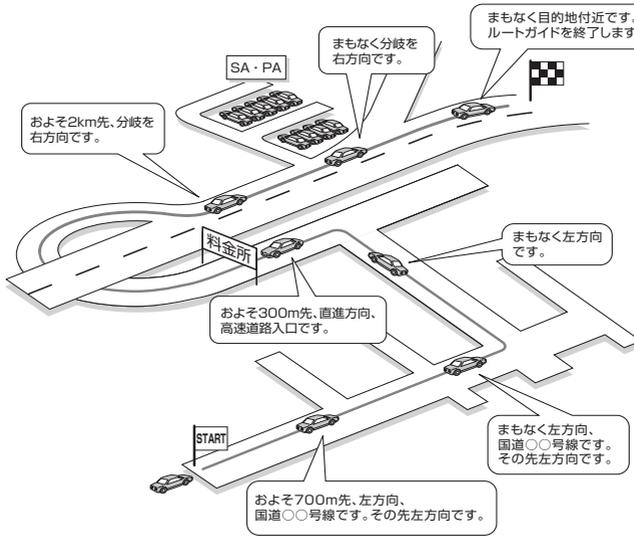
目的地までのルート案内には、P.62～P.64で紹介した方法以外にも、以下のようなさまざまな方法や設定があります。それぞれの操作方法は、各説明のページをご覧ください。

- 渋滞を避けてルートを設定する…………… N/A-P.33
- 複数のルートから最適なものを選択する…………… N/A-P.34
- 目的地までの途中に、経由地を追加する…………… N/A-P.40
- 目的地までのルートを確認する…………… N/A-P.44

ルート案内中の音声案内

案内地点が近づくと、音声で案内されます。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

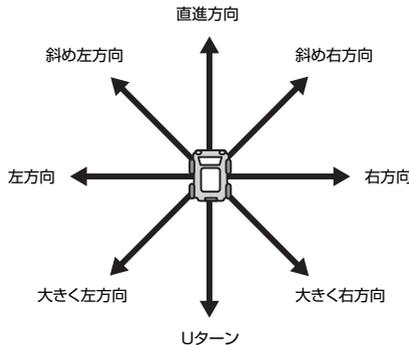
運転中の音声案内例



ナビゲーションを使ってみよう

進行方向の案内について

進行方向の音声案内は、図のとおり8方向で案内されます。



ルート案内中の地図画面の見かた

ルート案内中の地図画面

ルート案内中は、地図上に渋滞情報や案内地点、案内ルートなど、さまざまな情報がわかりやすく表示されます。



1 自車位置から目的地までのルート距離

ルートを外れて走行している場合は、目的地までの直線距離が表示されます。

2 次の案内地点情報^{*1}

矢印は、次の案内方面を示しています。高速・有料道路を走行する場合は、入口や出口の名称と料金が表示されます。

3 次の案内地点までの距離

4 音声案内地点

音声で案内される地点です。色によって、内容が異なります。

- ▶ (青) 通常道路での右左折を案内します。
- ▶ (紫) 細街路(幅5.5m以下の道路)での右左折を案内します。
- ▶ (緑) 走行レーンを案内します。

5 目的地方向表示

目的地までの方向を直線で示しています。

6 誘導ルート

目的地までの走行道路です。このルートに従って走行してください。

初期設定の経路色：黄色（一般道路）または緑色（有料道路）

7 軌跡

車が走行した軌跡が軌跡マークで表示されます。軌跡は表示しないように設定することもできます。詳しくは「走行軌跡の設定をする」(N/A-P.158)をご覧ください。

8 国道番号または県道番号

9 到着予想時刻^{※2}

目的地までの到着予想時刻が表示されます。24時間以上かかる場合は、黄色で表示されます。

- ※1 次の案内地点情報は、入口や出口までの距離が近いときや、案内すべき交差点が付近にある場合には表示されない場合があります。
- ※2 「到着予想自動設定」(N/A-P.161)が「しない」に設定されていると、到着予想時刻は「到着予想速度設定」(N/A-P.162)で定めた平均速度で計算され、渋滞情報は考慮されません。



注意

- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください
前方不注意になり、交通事故の原因となる恐れがあります。
- 実際の交通規制に従って走行してください
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

ルート案内中の案内表示

交差点の手前で出る案内表示

交差点の約700m手前にさしかかると、レーンガイドと方面看板が表示されます。

案内消し をタッチすると、表示案内が消えます。

レーンガイドと方面看板案内は、表示する／しないの設定を切り替えられます。詳しくは「ルート案内画面の設定をする」(N/A-P.161) をご覧ください。

●レーンガイド



●方面看板案内



●レーンガイド+方面看板案内



交差点直前で出る案内表示

交差点の約300m手前にさしかかると、交差点の案内が表示されます。交差点の案内の種類は、「拡大」、「オートスケール」、「地図」から選択できます。

各画面とも、「拡大消し」または「イラスト消し」をタッチすると、通常の画面に戻ります。交差点表示の設定方法については、「ルート案内画面の設定をする」(N/A-P.161)をご覧ください。



- 一部の交差点では、実際の景色を模したイラストが表示されます。

●「拡大」

交差点や都市高速道路入口の約300m手前で、交差点が拡大して表示されます。交差点によっては、実際の交差点に差し掛かったときのイラストが表示される場合があります。

交差点の手前



都市高速道路の手前



立体交差点の手前



複雑交差点の手前



● 「オートスケール」

交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わり、表示案内されます。

一部のものを除き、「拡大」表示にあるような拡大イラストは表示されません。

100mスケール



50mスケール



サイドワイド機能について

進行方向上向きで地図を表示していると、約300m手前で曲がる方向を広く表示させるように地図が左右に移動します。方面看板が表示されているときの左折案内では、地図は移動しません。



● 「地図」

表示されている地図のまま表示案内します。

一部のものを除き、「拡大」表示にあるような拡大イラストは表示されません。



高速道路での案内表示

●都市高速道路の入口

入口の名称と通行車線が表示されます。



●高速道路の分岐点

分岐点名、分岐点までの距離、通行車線が表示されます。



●高速道路走行中

高速道路内の情報や到着予想時刻、料金が表示されます。



関係者以外立ち入り禁止区間での案内表示

ルートの入口に関係者以外立ち入り禁止区間がある場合、その区間の入口にアイコンが表示されます。



また、ルート案内開始時と禁止区間接近時は、以下のような音声案内でお知らせします。

●ルート案内開始時

『目的地へのルートガイドを始めます。およそ、1km先、右方向です。関係者以外立ち入り禁止区間を含むルートです。目的地には10:00頃到着の予定です。』



- ・上記音声案内の下線がある箇所は、ルート誘導の内容によって異なります。

●禁止区間接近時

『この先、関係者以外立ち入り禁止区間です。現地の指示に従ってください。』

細街路での表示

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、目的地までルート案内されます。



- ・走行中は安全のため、細街路は表示されません。ただし、200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは、細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。走行中に地図をスクロールさせた場合は、細街路は表示されません。



注意

- ・出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道路が紫色の線でルート表示されます。また、これらのルートは交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

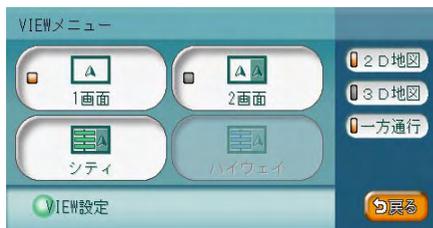
地図の表示方法を変える

地図表示の種類

地図をいろいろな表示方法に設定できます。

→ここまでの操作

地図画面の **VIEW**



1画面	画面を分割しないで表示する……………	P.74
2画面	画面を左右に分割して表示する……………	P.74
2D地図	地図を平面で表示する……………	P.74
3D地図	地図を立体的に表示する……………	P.74
シティ	ルート案内中にシティモード画面に切り替える……………	P.75
ハイウェイ	高速道路およびハイウェイモード対象の有料道路を走行中に、 ハイウェイモード画面に切り替える……………	P.76
一方通行	一方通行の道に矢印を表示する……………	P.78
VIEW設定	地図表示に関する設定メニュー画面を表示する……………	N/A-P.159

ナビゲーションを使ってみよう

地図を分割して表示する

ここまでの操作

地図画面の **VIEW**

1画面 をタッチする



2画面 をタッチする



- 2画面の場合は、以下のように表示されます。
 - 地図のスケールと向きは左右別々に設定できます (P.46、P.47)。
 - 割り込み表示は、左地図に表示されます。
 - スクロール操作は左地図で行います。

地図を立体的に表示する

ここまでの操作

地図画面の **VIEW**

2D地図 をタッチする



3D地図 をタッチする



- 2画面表示の右地図の表示を変えるには、右地図にタッチしてから **2D地図** または **3D地図** をタッチしてください。
- 3D地図では、視点の角度を調整できます。(N/A-P.160) また、空に星座を表示できます。(N/A-P.155)

シティモード・ハイウェイモードで表示する

高速道路や有料道路の情報、一般道路の案内地点情報など、ルート案内中にさまざまな便利な情報を表示できます。



- 各情報は走行道路にあわせて自動的に表示するよう設定することもできます。詳しくは、「走行中の地図の設定をする」(N/A-P.159)をご覧ください。

シティモードの表示について

一般道路を走行中に、1～3つ先の案内地点の情報、目的地の情報を表示させるモードをシティモードと呼びます。



- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にシティモードに切り替わります。
 - シティモード自動切替(N/A-P.159)が「する」に設定されている
 - 目的地が設定されている
 - 一般道路を走行している
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

ここまでの操作

地図画面の **VIEW**

シティ をタッチする



- 前の案内、次の案内 をタッチすると、前または次の案内地点の情報が表示されます。戻る をタッチすると、現在地の表示に戻ります。
- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割り込み表示されます。道路形状などの条件によっては表示されない場合もあります。
- 右地図は常に進行方向を上に表示されます。右地図のスケールを変えたり(P.46)、平面や立体で表示できます。(P.74)

ハイウェイモードの表示について

高速道路および一部の有料道路を走行中に、インターチェンジ、ランプ、ジャンクション、SA / PA、出口までの合計料金といった情報を表示させるモードをハイウェイモードと呼びます。



- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にハイウェイモードに切り替わります。
 - ハイウェイモード自動切替(N/A-P.159)が「する」に設定されている
 - 目的地が設定されている
 - 高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

ここまでの操作

地図画面の **VIEW**

ハイウェイ をタッチする



- 渋滞状況が色で表示されます。(赤:渋滞、オレンジ:混雑、緑:渋滞なし)
- **前の施設**、**次の施設** をタッチすると、前または次の施設が表示されます。**戻る** をタッチすると、現在地の表示に戻ります。
- 施設の名前をタッチすると、施設の種類に応じてさまざまな情報が表示されます。サービスエリアやパーキングエリアをタッチするとサービスエリア・パーキングエリア図、ジャンクションをタッチすると分岐図が表示されます。
- 料金所には、料金が表示されます。
- 右地図は常に進行方向を上に表示されます。右地図のスケールを変えたり(P.46)、平面や立体で表示できます。(P.74)
- VICSの規制アイコンは、最大8個まで表示されます。
- 高速道路の途中で目的地を設定した場合、出口までの料金は表示されません。
- オートリルート(N/A-P.161)すると、ハイウェイモードは一時的に解除されます。
- 一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路の料金表示には対応していない場合があります。また、ETC割引などの料金体系には対応していません。このような場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 道路の開通時期によっては、料金が表示されなかったり、実際とは異なる料金が表示されることがあります。このような場合には、実際の料金に従ってお支払いください。
- **SA/PA** をタッチすると、出口までのルート上のサービスエリア・パーキングエリアのみの一覧が表示されます。

●サービスエリア・パーキングエリア図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報です。以下の場合に表示されます。

- サービスエリアやパーキングエリアの2km手前になると自動的に表示されます。
- ハイウェイモード画面でサービスエリアやパーキングエリアの名前をタッチすると、表示されます。



サービスエリア・パーキングエリア図に表示されるマークについては、サービスエリア・パーキングエリアの施設マーク一覧 (P.133) をご覧ください。



- サービスエリアやパーキングエリアなどから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ (スマートIC)」と呼びます。サービスエリア・パーキングエリア図に  が表示されていれば、スマートICが設置されています。
- スマートICをご利用の際は、以下をご確認ください。
 - ETC車載器を搭載していない車両は、スマートICを通行できません。
 - スマートICの中には、社会実験として実施されている箇所もあります。営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約があります。

●分岐図

ジャンクションまたは高速道路／有料道路の出口の2km手前にさしかかると、分岐図が自動的に表示されます。分岐図が表示されるのは、目的地が設定されている場合のみです。



- 分岐図はあくまでもイメージであり、実際の形状とは異なる場合があります。

●ETCレーン図

料金所の2km手前にさしかかると、ETCレーン図が自動的に表示されます。支払が発生する場合は、同時に料金が音声で案内されます。



- ETCレーン図は、誘導画面の種類(N/A-P.161)を「拡大」に設定している場合に表示されません。
- ETCレーン表示は時間帯によって異なることがあります。必ず実際の表示に従って走行してください。
- ETCレーン図は、表示されない場合があります。
- ETC車載器(ナビ連動タイプ)接続時は、料金表示されますが、音声案内は行われません。
- ETCレーン図は、ETC車載器未接続時にも表示されます。

一方通行を表示する

ここまでの操作

地図画面の **VIEW**

一方通行 をタッチする



- **一方通行** をタッチすることによりオン/オフの状態が切り替わります。オンにすると地図上に一方通行情報が表示されます。
- 一方通行情報は50m以下のスケールで表示されます。



オーディオ・ビジュアルを 使ってみよう

基本的な使いかた…80

ラジオを聴く…85

テレビを観る…89

DVDを再生する…93

CD・MP3・WMAの音楽を聴く…99

MUSIC RACKを使う…105

iPodを聴く／iPodビデオを観る…111

基本的な使いかた

オーディオをON/OFFする

オーディオをオフにした時もナビゲーションの音声案内は出力されます。

ONにする

- 1  を押す、または  をタッチする

オフにする前に使っていたオーディオ機能がオンになります。

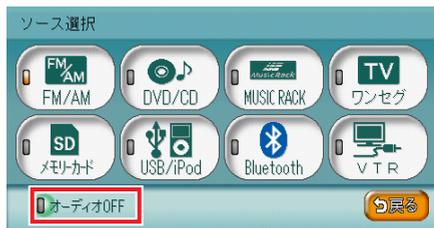


OFFにする

- 1  を押す

- 2 ソース選択画面で  をタッチする

地図画面が表示され、AV操作キーの表示が  になります。



オーディオを切り替える

本機では、ラジオ、地上デジタル放送（ワンセグ）、DVDなど、視聴したいソースを選んでお楽しみいただけます。



ソース…本機でお使いいただける音源・映像源のこと。

1

AUDIO を押す

2

お好みのソースをタッチする

選択したソースをお楽しみいただけます。
以降の操作について詳しくは、各ソースのページをご覧ください。



- 地上デジタル放送やDVDなどの映像ソースを選択しているときは、ナビゲーション画面で **AUDIO** を2回押すことで各映像ソースに切り替えることができます。(安全のため、走行中は音声のみとなります。)

音量を調整する

1

▲ または **▼** を押す

- ▲：音量が大きくなります。
- ▼：音量が小さくなります。



- **▲** または **▼** を押し続けると、連続して音量が変化します。
- ナビゲーションの音声案内内の音量調整については、「音量を調整する」(N/A-P.164)をご覧ください。
- 車両のスマートパーキングアシストシステム(駐車時に音声で案内する機能)が作動中の場合、オーディオの音声がミュートされるため、音量は調整できません。

メディアの出し入れ

CD、MP3/WMAディスク、DVD、SDカード内のMP3/WMAデータをお楽しみいただくには、ディスクまたはSDカードを本機にセットします。



メディア…本機で使用する、DVDやCD、SDカードのこと。

DVDやCD



• ディスクの記録面（光沢のある面）に触れないでください。

■入れかた

1



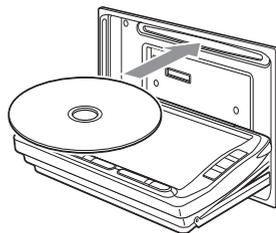
を押す

操作パネルが開きます。

2

ディスクを挿入口に差し込む

ディスクが取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。しばらくすると、ディスクの再生が始まります。



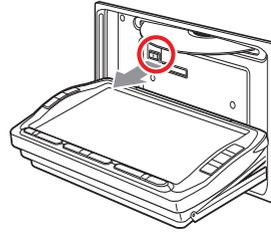
- ▲マークが点灯しているときは、すでにディスクがセットされています。セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
- ある程度差し込むと、ディスクは自動的に取り込まれます。ディスクが取り込まれない場合は、すでにディスクがセットされています。ディスクを無理やり挿入せず、セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。
- ディスクの記録面（光沢のある面）を下にして差し込んでください。

■取り出しかた

1  を押す

操作パネルが開きます。

2 本体の  を押して
ディスクを取り出す



- ディスクを取り出さないまま、しばらくすると、自動的にディスクが取り込まれ、操作パネルが閉じます。

3  を押す

操作パネルが閉まります。

SDカード



- SDカードの端子面に触れないでください。

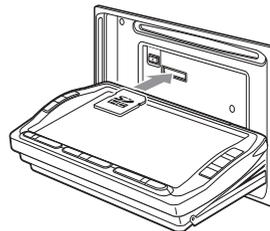
■入れかた

1  を押す

操作パネルが開きます。

2 SDカードのラベル面を
上にして挿入口に差し
込む

SDカードが止まるまで、奥にしっかりと差し込んでください。



3 を押す

操作パネルが閉まります。



- SDカードが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることはできません。正しく差し込まれていれば、 を押さなくても、操作パネルは自動的に閉じます。

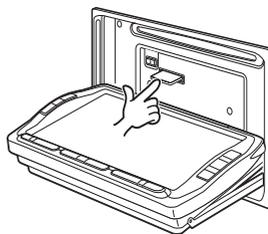
■取り出しかた

1 を押す

操作パネルが開きます。

2 SDカードを押してSD カードを取り出す

SDカードが少し飛び出します。



- SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりとつまんでください。SDカードが飛び出す恐れがあります。
- SDカードが正しくセットされていない（少し飛び出した状態）と、操作パネルは閉まりません。必ずSDカードを取り出してから手順3を行ってください。

3 を押す

操作パネルが閉まります。

ラジオを聴く

AMラジオ、FMラジオを受信します。

→ ここまでの操作



FM/AM

ラジオが受信され、AV操作キーの表示が「FM」または「AM」に変わります。



- AMラジオとFMラジオを切り替えるには、AVコントロールバーの **FM/AM** をタッチしてください。(P.88)

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

ラジオの操作画面について

ラジオの画面

ここまでの操作



FM/AM



AVコントロールバーの表示/非表示



- 地図画面では、AV操作キーに「FM」または「AM」と表示されます。

この画面からできる操作

- 1** AMラジオとFMラジオを切り替える P.88
- 2** 登録したチャンネルを切り替える N/A-P.86
- 3** プリセット（登録）した放送局リストを表示して操作する N/A-P.86



こんなときは…

- よく聴く放送局を本機に登録したい..... N/A-P.85
- 外出先で受信できる放送局を探したい..... N/A-P.84
- 登録した放送局の名前を変えたい..... N/A-P.86

ラジオの操作

AM/FMを切り替える

1 **FM/AM** をタッチする

AMラジオとFMラジオが切り替わります。

自動で放送局を選ぶ

1  または  を押し続ける

2 「ピッピッ」と音がしたら、キーから指を離す

放送局が受信されます。

手動で放送局を選ぶ

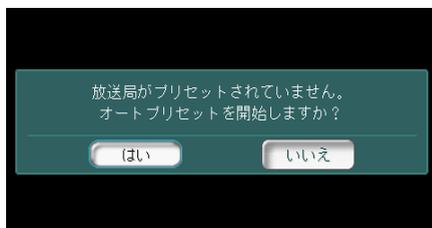
1  または  を押す

押すごとに、周波数が切り替わります。

テレビを観る

はじめて使うときは

はじめて地上デジタル放送（ワンセグ）を観るときは、**ワンセグ** をタッチすると以下の画面が表示され、受信できる放送局を探して記憶する「オートプリセット」を開始します。



はい をタッチすると地上デジタル放送が受信されます。オートプリセットが終了するまでしばらくお待ちください。

テレビを観る

ここまでの操作



ワンセグ

地上デジタル放送（ワンセグ）のテレビを受信します。



注意

- 運転者がテレビを観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。



- 地上デジタル放送受信中に音量を調節した場合、他のソース（ラジオ、DVDなどの音源・映像源）に切り替えて音量を変えても、次回地上デジタル放送を受信したときに元の音量で観られます。
- 地上デジタル放送受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

テレビの操作画面について

地上デジタル放送（ワンセグ）の画面

ここまでの操作



ワンセグ



画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

地上デジタル放送を受信中に地図表示に切り替えると、以下のような画面が表示されます。



AVコントロールバーの表示/非表示



- 地図画面では、AV操作キーに「1SEG」と表示されます。

この画面からできる操作

- 1** 本機に登録したチャンネル番号を表示し、タッチするとその放送局を受信する N/A-P.92
- 2** 受信している放送の番組案内を表示する P.92
- 3** 登録したチャンネルを切り替える N/A-P.94
- 4** 登録した放送局のリストを表示して操作する N/A-P.94



こんなときは…

- よく観る放送局を本機に登録したい N/A-P.93
- 外出先で受信できる放送局を探したい N/A-P.92
- 主音声と副音声を切り替えたい N/A-P.96

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

テレビの操作

自動で放送局を選ぶ

1  または  を押し続ける

2 「ピッピッ」と音がしたら、指を離す

放送局が受信されます。



- リスト をタッチして表示される画面の   をタッチしても、同様の操作ができます。

手動で放送局を選ぶ

1  または  を押し、観たいチャンネルに合わせる



- 前P.CH 次P.CH をタッチすると、本機に登録した放送局を前後に切り替えることができます。

番組案内を見る

番組案内には、チャンネル番号、放送局名、放送時間、番組のジャンル、番組名などが表示されます。現在受信中の番組案内だけでなく、次の番組案内も表示されます。



- 走行中は、本操作を行えません。

1 番組案内 をタッチする

番組案内画面が表示されます。



DVDを再生する



注意

- 運転者がDVDの映像を観るときは、必ず安全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。



- 本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生する場合は、あらかじめお持ちのレコーダーでディスクをファイナライズしておく必要があります。

ここまでの操作

DVDをセットする

本機にセットされたDVDが再生されます。



- すでに本機にセットされたDVDを再生するには  ▶ **DVD/CD** をタッチします。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

DVDの操作画面について



・市販のDVD(DVDビデオ)とご家庭で録画されたDVD(DVD-VR)の画面は異なります。

市販のDVD (DVDビデオ) の画面

ここまでの操作

DVDをセットする または



DVD/CD

画面サイズ

チャプター再生時間

タイトル・チャプター番号

タッチキーを消す



画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

DVDを再生中に地図表示に切り替えると、以下のような画面が表示されます。



AVコントロールバーの表示/非表示



・地図画面では、AV操作キーに「DVD」と表示されます。

この画面からできる操作

- 1** 字幕言語、音声言語、アングルを切り替える …………… N/A-P.105
- 2** 画面サイズを切り替える …………… N/A-P.104
- 3** リピート再生、スキャン再生をするための機能メニューやDVDの
初期設定画面を表示する …………… N/A-P.103、N/A-P.106
- 4** タイトルやチャプターを選択する …………… N/A-P.101
- 5** 一時停止、停止、スロー再生をする …………… P.98
- 6** メニュー操作画面を表示する …………… N/A-P.101
- 7** DVDメニューを表示する …………… N/A-P.101
- 8** 再生中のチャプター・タイトルを含むメニューを表示する …… N/A-P.101



こんなときは…

- 繰り返して観たり、先頭部分だけ再生したい…………… N/A-P.103
- DVDにセットされている画面サイズで再生したい …………… N/A-P.107
- メニュー／音声／字幕に使う言語を選びたい…………… N/A-P.108
- 子供に見せたくないDVDのときは …………… N/A-P.109
- 再生時間などをいつも表示させたい…………… N/A-P.112

ご家庭で録画したDVD（DVD-VR）の画面

ここまでの操作

DVDをセットする または



DVD/CD



画面のキーに触れないまま5秒が経過すると、画面に表示されているキーが消えます。再度表示させるには画面をタッチします。

DVDを再生中に地図表示に切り替えると、以下のような画面が表示されます。



AVコントロールバーの表示/非表示



- 地図画面では、AV操作キーに「DVD VR」と表示されます。

この画面からできる操作

- 1** 字幕言語、音声言語を切り替える …………… N/A-P.105
- 2** タイトル名（またはプレイリスト名）、録画年月日を表示する
- 3** 画面サイズを切り替える …………… N/A-P.104
- 4** リピート再生、スキャン再生や状態表示設定をするための
機能メニューを表示する …………… N/A-P.103、N/A-P.112
- 5** タイトルリストを表示する …………… N/A-P.102
- 6** 一時停止、停止、スロー再生をする …………… P.98
- 7** プレイリスト表示のON/OFFを切り替える …………… N/A-P.102



こんなときは…

- 自宅で作ったプレイリストから再生したい…………… N/A-P.102
- 繰り返して観たり、先頭部分だけ再生したい…………… N/A-P.103
- 再生時間などをいつも表示させたい…………… N/A-P.112
- 音声／字幕に使う言語を選びたい…………… N/A-P.105

DVD再生の操作



- DVD ビデオの場合、メニュー中に一時停止や再生開始などのキー操作ができない場合があります。**メニュー操作** をタッチして、DVDメニューの操作キーから操作を行ってください。

一時停止する

1

 をタッチする



- 一時停止中に  をタッチし続けると、再生が停止します。
- 一時停止中に交通情報を聴くと、一時停止が解除され、再生が始まります。

再生を停止する

1

 をタッチし続ける



- 停止中に  をタッチすると、再生が始まります。
- 停止中に  をタッチし続けると、再生が完全に停止します。次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

早送り／早戻しする

1

 (早送り) または  (早戻し) を押し続ける



- 、 から指を離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生する

1

再生を一時停止して、 を押し続ける



-  から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「1/4」と表示されます。

CD・MP3・WMAの音楽を聴く

CD、MP3、WMA形式の音楽データを保存したディスク、SDカード、USBメモリーを再生する方法を説明しています。

ディスクを再生する

ここまでの操作

ディスクをセットする

または



DVD/CD

本機にセットされたCD、MP3、WMAディスクが再生されます。



• 本機に録音されていないCDをセットすると、自動的に録音が始まる場合があります。詳しくは、「MUSIC RACKを使う」(N/A-P.123)をご覧ください。

SDカード・USBメモリーを再生する

ここまでの操作

SDカード : SDカードをセットする



メモリーカード

USBメモリー : USBメモリーを接続する



USB/iPod

SDカード／USBメモリー内のMP3／WMA音楽データが再生されます。



CD・MP3・WMAの操作画面について

CDの画面

ここまでの操作

CDをセットする または



DVD/CD



AVコントロールバーの
表示/非表示



- 地図画面のAV操作キーには、「CD」と表示されます。

この画面からできる操作

- 1 リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための
機能メニューや初期設定画面を表示する …… N/A-P.121、N/A-P.122
- 2 トラックリストを表示する …… N/A-P.119
- 3 トラックを録音する …… N/A-P.126
- 4 再生中のトラックの番号を表示する



こんなときは…

- 聴きたい曲を簡単に探したい…………… N/A-P.119
- 繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい…………… N/A-P.121
- 再生中の曲のトラック名やアルバム名を表示したい…………… N/A-P.122

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

MP3・WMAの画面

ここまでの操作



AVコントロールバーの
表示/非表示



- 地図画面のAV操作キーは、以下のように表示されます。
MP3 / WMA ディスク再生時：「CD」または「DVD」
SD カード再生時：「CARD」
USB メモリー再生時：「USB」
- 録音中はSDカードの再生は行えません。録音中に「メモリーカード」をタッチすると、「録音中です。録音を中止してもよろしいですか?」という確認画面が表示されます。

この画面からできる操作

- 1 リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための
機能メニューや初期設定画面を表示する …… N/A-P.121、N/A-P.122
- 2 再生するフォルダを切り替える …… P.104
- 3 フォルダリストを表示する …… N/A-P.119
- 4 再生中のフォルダ、トラックの番号を表示する



こんなときは…

- 聴きたい曲を簡単に探したい …… N/A-P.119
- 繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい …… N/A-P.121
- 再生中の曲のトラック名やアルバム名を表示したい …… N/A-P.122

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

CD・MP3・WMA再生の操作

早送り／早戻しする

1  (早送り) または  (早戻し) を押し続ける



- 、 から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを再生する

1  または  を押す



-  を押すとトラックの先頭に戻り、さらに  を押すごとに前のトラックに移動します。
-  を押すごとに次のトラックに移動します。

前／次のフォルダを再生する

1 **前フォルダ** または **次フォルダ** をタッチする



- **前フォルダ**、**次フォルダ** をタッチするごとに、前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭のトラックが再生されます。

MUSIC RACKを使う

MUSIC RACKとは

MUSIC RACKとは、CDのトラックを本機に録音し、再生する機能のことです。CDを本機にセットしなくても、MUSIC RACKに録音しておけば、録音した音楽を聴くことができます。

録音する前にお読みください

録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。本機の故障や誤作動および不具合により録音に失敗した場合、録音内容および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。

録音したデータは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使えません。録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。

ノンストップCD（トラックとトラックがつながっているCD）では、トラックとトラックの間に2～3秒の無音部をはさんで録音されます。

録音についてのご注意

■録音時の状態について

以下のような場合には、音声が途切れたり音が飛んで録音されることがあります。

- 録音中にCDの音が飛んだ
- 傷があるなどCDの状態が悪い
- 録音中に振動の激しい悪路を走行した

■録音中の操作について

録音中に以下の操作を行うと、録音中止の確認メッセージが表示されます。録音を中止する場合は **はい** を、続行する場合は **いいえ** をタッチします。

- トラックキーまたはリストからの選曲（ダイレクトトラック選択）
- **REC** をタッチする
- リピート／スキャン／ランダム再生



- 録音中は早送り、早戻し、トラックのアップ／ダウン操作はできません。

録音中に以下の操作を行うと、録音中のトラックは録音されません。

- エンジンを切る
次回エンジンをかけると、前回録音していたトラックの先頭から録音が始まります。
- CDを取り出す
自動録音時：
録音速度によって録音状態が異なります。
 - 1倍速で録音する場合：同じCDを再び挿入すると、CDの1曲目から再生され、録音されていないトラックの再生が始まると同時に録音が始まります。
 - 2倍速で録音する場合：同じCDを再び挿入すると、録音されていないトラックの録音が始まります。

手動録音時：

録音設定がキャンセルされます。同じCDを再び録音するときは、録音設定を行ってください。詳しくは、「手動録音の設定をする」(N/A-P.126) をご覧ください。

手動で録音を再開する場合は、録音メニューで録音の操作をします。詳しくは「手動で録音する」(N/A-P.126) をご覧ください。

録音する

ここまでの操作

CDを再生する

自動的に録音が始まります。



- CDの再生方法については、「CD・MP3・WMAの音楽を聴く」(P.99)をご覧ください。
- 初期状態では自動録音が設定されています。録音設定について詳しくは、「録音設定を変更する」(N/A-P.125)をご覧ください。
- 録音速度を変えることができます。詳しくは、「録音設定を変更する」(N/A-P.125)をご覧ください。
- 録音時は、画面左下 **REC×1** また **REC×2** が表示されます。

再生する

ここまでの操作



MUSIC RACK

MUSIC RACK内のトラックが再生されます。



MUSIC RACKの操作画面について

MUSIC RACKの画面

ここまでの操作



MUSIC RACK



AVコントロールバーの
表示/非表示



- 地図画面のAV操作キーには、「MR」と表示されます。
- 録音中はMUSIC RACKの再生は行えません。録音中にMUSIC RACKをタッチすると、「録音中です。録音を中止してもよろしいですか?」という確認画面が表示されます。

この画面からできる操作

- 1** リピート再生、スキャン再生、ランダム再生をするための
機能メニューを表示する N/A-P.129
- 2** 再生するアルバムを切り替える P.110
- 3** アルバムリストを表示する N/A-P.127
- 4** 再生中のアルバム、トラックの番号を表示する



こんなときは…

- 録音のスピードを変えたい..... N/A-P.125
- 聴きたい曲を簡単に探したい..... N/A-P.127
- お気に入りのアルバムだけを続けて聴きたい..... N/A-P.128
- 繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい..... N/A-P.129
- 録音したアルバムの順序を変えたい..... N/A-P.131
- 不要なアルバムやトラックを削除したい..... N/A-P.131、N/A-P.132

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

MUSIC RACKの操作

早送り／早戻しする

1  (早送り) または  (早戻し) を押し続ける



- 、 から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを再生する

1  または  を押す



-  を押すとトラックの先頭に戻り、さらに  を押すごとに前のトラックに移動します。
-  を押すごとに次のトラックに移動します。

前／次のアルバムを再生する

1 **前アルバム** または **次アルバム** をタッチする



- **前アルバム**、**次アルバム** をタッチすごとに、前／次のアルバムに移動し、アルバム内の先頭のトラックが再生されます。

iPodを聴く／iPodビデオを観る



- iPodを使用するには、iPodに付属のiPodケーブルを、USB接続コード（別売）のUSB端子に接続します。
- 接続できるiPodについては、N/A-P.138をご覧ください。



iPodを再生する

ここまでの操作



iPod

iPod内のトラックが再生されます。



iPodビデオを観る



- ファームウェアが2.0より古いiPod touchはビデオ再生に対応していません。
- 本機は安全のため、停車時のみiPodビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- iPodビデオを観るには、別売のUSB接続コード、VTRコードに加え、お客様に別途ご用意いただくビデオ出力対応のドックコネクタ接続ケーブルが必要です。

ここまでの操作



iPod



ビデオ

リストからお好みの項目をタッチすると、iPodビデオが再生されます。



オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

iPodの操作画面について



注意

- 走行中は、iPod本体の操作は行わないでください。

iPodの画面

ここまでの操作



iPod



AVコントロールバーの
表示/非表示



- 本機とiPodを接続すると、iPodからは操作できません。
- iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。
- 地図画面のAV操作キーには、「iPod」と表示されます。
- 走行中は、操作できる項目が限定されます。

この画面からできる操作

- ❶ リピート再生、シャッフル再生をしたり、コントロールバーをカスタマイズするための機能メニューを表示する… N/A-P.141、N/A-P.142
- ❷ タッチした方法でトラックを選択する …………… N/A-P.141
- ❸ タッチした方法でトラックを選択する^{*1、*2}…………… N/A-P.141
- ❹ トラックリストを表示する^{*2} …………… N/A-P.140
- ❺ 再生中のアルバム、トラック番号を表示する

※1 他の機能を割り付けることもできます。

※2 iPodビデオ再生中は表示されません。



お願い

- 万が一iPodが操作不能になってしまったときは、本機との接続を外してからiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
- オーディオファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオ再生中に接続した場合は、iPodにより再生位置が異なることがあります。ビデオを観る場合、再度ビデオファイルを選択してください。



こんなときは…

- 聴きたい曲を簡単に探したい…………… N/A-P.140
- 繰り返して聴いたり、ランダムに再生したい…………… N/A-P.142
- 条件を指定して聴きたい曲を探したい…………… N/A-P.141

iPod再生の操作

早送り／早戻しする

1

 (早送り) または  (早戻し) を押し続ける



- ,  から指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次のトラックを選んで再生する

1

 または  を押す

チャプターの存在するトラックを再生している場合は、前または次のチャプターの先頭トラックが再生されます。



-  を押すとトラックの先頭に戻り、さらに  を押すごとに前のトラックに移動します。
-  を押すごとに次のトラックに移動します。